

色濃くなった緑の木々にまぶしい日差しが降り注ぎ、初夏を感じる季節となりました。入園、入学、進級など新しい一歩を踏み出した新年度スタートから1か月半。それぞれの場所で、子どもたちがいきいきと輝く日々を送ることができるようにと祈りつつ「ひとりの小さな手プロジェクト通信 第17号」をお届けします。

東日本大震災から3年2か月の時が流れ、「ひとりの小さな手」の支援活動も4年目を迎えています。震災直後、被災地の被害の大きさに呆然としつつも、何かしたい、何かできれば…という思いで始まった活動ですが、これまで、野毛山幼稚園・教会の身近な方を通して出会った被災地の方々とのつながりを深めながら、様々な形で支援を続けてきました。現在では、手作りのお菓子やメッセージを送ったり、チャリティーコンサートやケーキバザーなどによる義援金を届けたりという活動を通し、福島県原町聖愛保育園、南相馬ファクトリー、陸前高田ほっとカフェといった支援先の方々につながっています。

震災後すぐから、被災地への支援物資の取りまとめをしてくださり、被災地に必要な支援の呼びかけをしてくださっていた仙台の支援グループの清水さんは、ご自身の健康状態のこともあり、3月で支援活動に区切りをつけられたとのこと、これまでのご尽力に心より感謝したいと思います。

今後は、陸前高田の「奇跡の一本松」から作ったコカリナでコンサートを続け、被災地復興支援にエールを送っていらっしゃるコカリナ奏者の黒坂黒太郎さんの活動にも支援させていただければ…と考えています。

私たち一人ひとりが被災地に心を寄せて祈りつつ、自分たちにできる小さな支援を続けていきたいと思っています。

「ひとりの小さな手」

ひとりの小さな手 何もできないけど
それでもみんなの手と手をあわせれば 何かできる何かできる
ひとりの小さな目 何も見えないけど
それでもみんなのひとみで見つめれば 何か見える何か見える
ひとりの小さな声 何も言えないけど
それでもみんなの声が集まれば 何か言える何か言える
ひとりで歩く道 遠くてつらいけど
それでもみんなのあしぶみひびかせば 楽しくなる楽しくなる
ひとりの人間は とても弱いけど
それでもみんなが集まれば強くなれる強くなれる

◇お顔の見える支援を続けています

原町教会 & 原町聖愛保育園(福島県 南相馬)

南相馬にある原町教会、そして原町聖愛保育園。

今までに園長は2回ほどお見舞いに伺いましたが、原発、放射能の問題はまだまだ大変でとらえ方はそれぞれだそうです。園外保育はできませんが、震災前の時のように保育を頑張っておられます。現在は90名の子どもたち、20名の先生たちがおられます。

会ったことはなくても、みんなお友だちです。

陸前高田の方々 ほっとカフェ

本園のランチ調理員の方の友人 佐藤文子さんは、臨床心理学博士、アートセラピストです。陸前高田の状況を知り、足腰の立つうちは現場で働きたいという思いで陸前高田市教育委員会で、被災された方のカウンセリングをされています。地域の方々、生徒たち、そして、先生方の心のケアにあたられています。被災された方が少しでも心を開いてくださるようと、カフェを開かれました。そこで皆さんにお出しするお菓子が手作りだと、気持ちが温かくなるとお聞きし、手作りのケーキやクッキーなどを送っています。

南相馬ファクトリー

南相馬ファクトリーは「つながり∞(むげん) ふくしま」という東日本大震災の復興プロジェクトのひとつとしてスタートし、震災で壊滅的な状況に陥っていた福島県太平洋沿岸の地域(浜通り地方)の福祉作業所に仕事をつくり、工賃収入を安定させることを大きな目的としてつくられました。原町教会の先生から缶バッチのとお聞きし、カエルのバッチを作りました。



仙台 東松島牛網、野蒜地区被災者支援G

本園の元調理員の方の知り合いの清水八千代さんは、仙台で広い範囲にわたり、支援活動をされておられました。ひとりの小さな手でも、ずっと支援して参りましたが、この度、清水さんはこの活動を一度終了されることになりました。清水さんは個人的には支援を続けて行かれるそうですので、できることはお声をかけていただこうと思います。

直接、お会いしたり、手渡しできたりする支援先を中心に、私たちのできることを続けていきたいと考えています。

◇被災地の情報コーナー

教育館玄関に、震災や被災地支援に関するコーナーがあります。

- 被災地からのお手紙
- 今までのお手紙などのファイル
- ひとりの小さな手通信のバックナンバー
- 東日本大震災関連の本や新聞
- 今までのチャリティーコンサートのDVD

本、DVDなどの貸し出しもいたします。ご遠慮なく、お申し出ください。

野毛山幼稚園 ホームページ **ひとりの小さな手**を開けていただくと、今までの通信を見ることができます。

◇活動報告

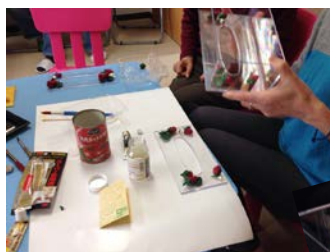
- 4/11 (金) 原町聖愛保育園へ イースターのカードとイースターお菓子
5/16 (金) 広島産甘夏みかんの手作りマーメイド販売 売上 29100 円
5/20 (火) 南相馬ファクトリーへ

南相馬ファクトリーがNPOになりました。
賛助制度に協力し、賛助金 15000 円をお送りしました。

陸前高田 臨床心理学博士、アートセラピスト 佐藤 文子さんより

陸前高田の被災者はまだまだ先の見えない生活で苦しんでいます。まだ何年も仮設に住んでいなくてはならない苦しみの中にいます。そんな中で朝のコーヒータイムはみんなの心の支えです。今朝は、国立久里浜医療センターの精神科の佐久間先生とソーシャルワーカーの藤田先生が訪問してくださいました。訪問して下さる方も減って行くなか、何年間も続けてきてくださる先生方に感謝しております。私も心身がギリギリなので整体に通ったり、水泳をしたりしてがんばっています。ジャパンマスターズ水泳400m自由形で3位を取りました。2013年度日本水泳50傑の中では41位になりました。楽しみを見つけてがんばらないと持たないな...と思っています。皆様から頂いた寄付でアートセラピーの材料を買い、仮設を巡回しています。また、コーヒー豆を買いました。それから、家を流されて実家がなくなって帰省した家族のために集会場に布団を買って寄付をしました。お菓子も頂くその日には、皆が笑顔になります。ありがとうございます。

陸前高田のみなさん



アートセラピー



○第11回 東日本大震災復興支援

チャリティーコンサート

日時 2014年9月28日(日) 12:50開場 13:15開演 の予定
出演 ハンドベルサークル YD
入場料 500円

後日案内をお渡しします。
ぜひ、ご予約ください。



発行 2014年5月23日
ひとりの小さな手プロジェクト
事務局 〒2200032 横浜市西区老松町30番地
野毛山キリストの教会
野毛山幼稚園
根岸ひろみ 山下綾子 福馬 麻子